

学校プール水検査の採水方法

【採水前の注意】

遊離残留塩素の濃度が 0.4 mg/L 以上であることを確認してから採水してください。

【採水時の注意及び方法】

泳者の直近の採水は避け、プールの水面下約 20cm で採水してください。

【採水後の注意】

採水容器に貼り付けるラベル(シール)にはボールペン等で記入してください。

採水容器搬送まで、できるだけ低温（冷蔵庫等）で保管してください。

依頼書に残留塩素を必ずご記入ください。

【採水容器及び採水方法】

理化学・細菌検査測定用水の採水方法



①

②

- ① 理化学検査用 250ml ポリビン
- ② 細菌検査用滅菌容器



<理化学的検査用 250ml ポリビン①>

- ① 250ml ポリビンはプール水で数回共洗いし、軽くふたを押え、水面下約 20cm に沈めてください。
- ② 水中でふたを開け満水になったらふたを閉めてください。



<細菌検査用滅菌容器②>

- ① 滅菌された状態で袋に入っているので、採水直前まで開封しないでください。
- ② 容器中には粉末の試薬が入っているのではありません。
- ③ 容器の口や内側に手指等が触れないようにして、水面下約 20cm に沈め、ふたを緩めてゆっくり注水してください。
- ④ 容器の 8 割程度に水が入った時点でふたを閉めてください。

プール水におけるトリハロメタン採水方法について

＜容器はガラス製です。破損する恐れがありますので、プールサイドには持ち込まないでください。＞

	① 採水セット ◆ 褐色ガラスビン＜アスコルビン酸入り＞ ◆ ラベル
	② 別の容器でプール水を採取し、褐色のガラスビンに泡立たないように静かにプール水を入れ、満水にして蓋を閉めます。 【褐色のガラスビン内にはアスコルビン酸が入っていますので、洗い流さないよう注意してください】
	③ 褐色のガラスビンを数回転倒し、気泡が無いことを確認します。 【気泡が確認された場合は②より再度実施します。】
	④ ラベルに必要事項を記入しガラスビンに貼り付けます。

* お客様には褐色ガラスビン 2 本セットを納入させていただきます。＜採水時まで冷暗所に保管して下さい。＞

* 採水時の不備＜気泡が入ってしまった等＞があった場合を除き原則 2 本採水して下さい。

【参考】プール水採水時の残留塩素が 0.4ppm 以上である事を確認して下さい。

採水された褐色ガラスビンを依頼書と一緒に持ち込みください。